

## 野菜の優良種

# 雪印がおすすめる話題の品種

園芸部 中原 忠 夫

野菜の価格はしばしば、消費者物価指数をおしあげる元凶のように報道されておりますが、生産者価格の暴落も頻繁にみられて、価格補償制度が一部の種類にあるといっても、まだまだ、野菜農家の安定生産の道は遠いようです。そこで、作付種目の選定、新品種、端境期をねらう前進栽培などに、関心のあつまるのは当然のことでしょう。弊社では少しでも経営に役立つよう、品種改良、新品種の導入につとめておりますが、新春にあたり、本年の話題の品種として次の8種を紹介いたします。

### 〈ほうれんそう〉

#### 美園交配 ニューサッポロ

本種は太り、揃い、品質のすぐれた自慢の交配種で、作型はトンネルの早出し、夏播、春秋の露地栽培などに好成績をおさめております。

北海道では府県移入ものの品薄になる4~5月出荷をねらった3月播のトンネル栽培に、早太



ホーレン草

り、晩抽、良質多収の特長が生かされ、旭川地区では経済性の高い優良品種としてみとめられております。

ほうれんそうの夏播栽培は、発芽不良、早期抽苔、ベト病の多発などの理由によってなかなかむずかしく、むかしから6~7月播にはキングオブデンマーク種がつかわれております。キングオブデンマークは耐暑性に富み極晩抽性だが、生育おそく品質劣り、現在は種子の入手もむずかしくなっております。砂川の前谷さん(第1表)はニューサッポロを7月初旬播して好成績を収めております。播種後、25日前後で収穫できるよう管理すれば、トウ立ちも少なく、生育も早く、品質もすぐれていて、キングオブデンマークより多収を得たばかりでなく、高値で出荷されているということです。

ニューサッポロは丸種子なので、機械播が容易なため、間引の手間が省け、ある程度広い面積の露地栽培も可能となり、春播、秋播栽培にも好成績を収めています。

#### 美園交配 ニュースター

ニューサッポロの姉妹品種として育成発表したもので、露地春播して、生育早く、トウ立ちおそく、品質もすぐれています。また、秋播性もすぐ

第1表 7月播ほうれんそう品種の特性と経済性

(砂川市 前谷氏 昭47. 7月1日播)

品 種 名	草 丈 cm	抽苔率 %	10 a 当り	粗 収 益 円	純 収 益 円	所得率 %
			上物収量 kg			
キングオブデンマーク	23.9	—	1,160	138,768	93,576	67
バ イ キ ン グ	31.9	—	1,150	138,528	93,356	67
ニ ュ ー サ ッ ポ ロ	40.0	40	2,009	441,870	396,698	90
ニ ュ ー み ち の く	38.9	50	1,324	291,126	245,954	84
新 葉	38.6	90	1,638	358,776	313,604	87



ニュースター

れ、北海道での8~9月播、府県の9月播の年内どり、9~10月播の越冬2~3月どりに好評を得ております。

〔スイートコーン〕

○一代交配 アーリー・スーパー・スイート

○一代交配 スーパー・スイート

スイートコーンの生食、加工用品種としては、ゴールデン・クロス・バンタムがいぜん王座を占めております。しかし府県では甘味種に人気が集まり、作付面積でもクロス・バンタムを抜いたといわれるが、北海道では、むしろ甘すぎて、子供用との批判も多い。それでも、年々出荷量も増え、価格も常にクロス・バンタムを上廻るようになってきております。

両種とも第2表のように、糖分含量が5割から倍くらい多い。アーリー・スーパー・スイートは早生で生育日数100日前後、草でのわりに穂が大きく、スーパー・スイートは120日前後の晩生種。草勢強く、穂も大きい、粒列のみだれ、列数の変異が多いようです。

これらの種子はやせて皺が多く、胚乳の少ない小粒で、発芽勢が弱い。したがって地温が上がってから播くことで、播種、覆土作業も丁寧におこないます。早播はポリマルチ、苗床でのポット育苗によらないと発芽に失敗している例が多いようです。

第2表 スイートコーン品種特性

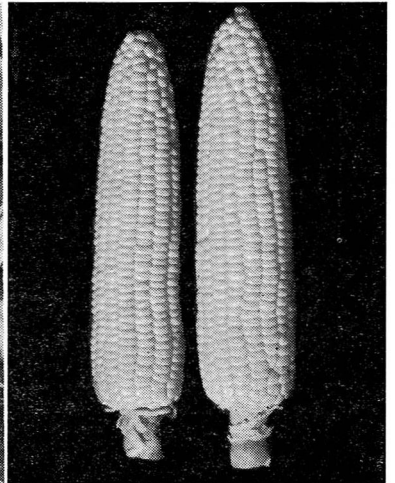
	草 文	穂 長	穂 径	穂 重	列 数	全 糖
	cm	cm	cm	g	列	%
ゴ ー ル デ ン ・ ビ ュ ー テ ー	142	20.6	4.44	236	12~14	2.79
ゴ ー ル デ ン ・ ク ロ ス ・ バ ン タ ム	192	20.4	4.22	222	12~14	3.05
ス ノ ー ク イ ン	222	21.3	4.67	286	14~16	3.51
ア ー リ ー ・ ス ー パ ー ・ ス イ ー ト	155	21.0	4.70	270	12~14	3.95
ス ー パ ー ・ ス イ ー ト	181	21.1	5.33	329	14~20	5.23



スーパー・スイート



アーリー・スーパー・スイート



スノークイーン

### 〇一代交配 スノーケイン

草勢の強い**白もちきび**で、クロスバンタムより7~10日おくれる晩熟種で、穂は大きく、甘味強い上に、クロスバンタムのように歯にべたつかないサラットした肉質で、一両日もぎおけても、かたくならず食味もすぐれています。昨年発表したものですが、市場の人気はきわめて好評でした。

**栽培上の注意** スーパー・スイートなどでは発芽に注意しなければなりません、さらにスイートコーンはキセニアという現象があり、デントコーンを含めた異品種の花粉をうけると、その年に色、甘みなどがかわるから、隔離を完全にしなければなりません。風向きによって花粉はかなり飛散することが考えられますから、細長い畑よりまとまった正方形に近い畑の方が雑交を少なくすることができます。

### 〔にんじん〕

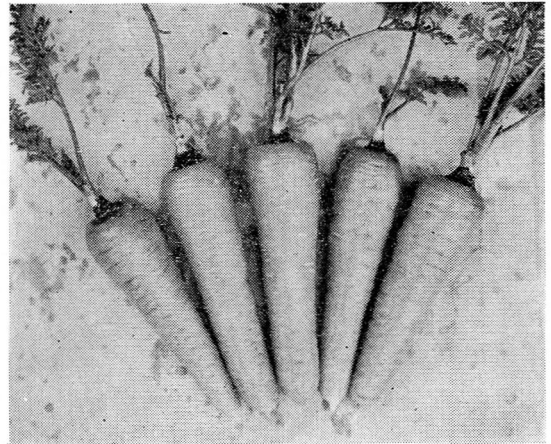
#### 〇紅芯五寸人参

レッド・コア・チャンテナー

#### 〇美園新大型五寸にんじん

昨年のにんじんは早魃や、多雨などの異常天候であったわりに生育良好で、そのため価格は下まった。にんじんは値が安いからといって消費は増えないが、栄養野菜として、需要そのものは安定しているものと考えられます。生果の安値傾向と、種子の高騰から、本年の作付を減らすような考えをもつとしたら間違いでしょう。

**紅芯五寸にんじん**は早太り、品質、収量の点ですぐれ、府県移出用の早出し品種として定評を得ております。



新美園大型五寸にんじん

**美園新大型五寸にんじん**は、草勢旺盛で、葉枯病に強く胴太りのよい、やや長め型で、揃いもすぐれています。本種は何ととっても色のよいことで、肌、芯とともに濃橙紅色で美しく、トウ立ちの心配なく、秋おそくまでおいても裂根少なく、貯蔵性もまさっています。収量は極めて多く、府県出荷用はもちろん、加工、貯蔵用におすすめする雪印の自慢種です。

### 〔えだまめ〕

#### 〇サツポロミドリ（種苗名称登録263号）

本種は弊社で育成した姫黄金、黄金、大黄金など一連の品種のうち、昨年10月名称登録されたもので、極早生枝豆としては、初めての白毛種です。本種の特長は莢が大きく、豊円で鮮緑、食味のすぐれていることで、収量は短稈のため多いとはいえないが奥原を上まわっております。

栽培型は北海道、府県とも、露地直播、トンネル、ハウスの何れにも適します。

第3表 えだまめサツポロミドリの作型

作 型	地 帯	播 種 期	収 穫 期
露 地 直 播	北海道・東北 府県温暖地	5月中～下 3月下～4月上中	8月上～中 6月下～7月上
ト ン ネ ル	北海道・東北 府県温暖地	3月下～4月上中 3月上～下	7月上～8月上 6月上～下
ハ ウ ス	府 県	11月下～2月下	2月下～5月下